

水辺のふるさと かつしか 春号

2021.12-2022.2

自然環境レポーター 



写真のタイトル：春の野原 ツグミ

撮影場所：水元公園 写真提供：高橋 雅子さん

水辺のふるさとかつしか 春号

目次

- 1 55種の動植物調査結果 P 2
- 2 自由レポート P 3～18
- 3 季節の写真集 P 19～22
- 4 魚からの便り P 23～25
- 5 環境課からのお知らせ P 26

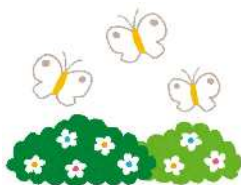
編集担当からのひとこと



令和4年になって初めての季刊誌です。

先日、水元かわせみの里を訪問したら、カワセミが営巣壁に巣穴を掘っていました。目の前の茂みにウグイスが隠れていたり、水辺にはオオバンやカルガモもいました。

冬の間は寒い日が続いていましたが、野鳥や冬芽などを観察することができました。だんだんと暖かい日が増えてくるにつれて花や蝶を見かけるようになり、春が近づいてきたことを感じます。身近な自然を観察することで季節の移り変わりを感じることができました。



*** 佐藤 ***

55種の動植物 調査結果（12月～2月）

【調査区3】計6種

〈鳥類〉 ツグミ、コサギ、
シジュウカラ
〈植物〉 シロツメクサ、
スズメノエンドウ
〈爬虫類〉 ミシシippアカミミガメ

【調査区5】計10種

〈鳥類〉 コガモ、ツグミ、ウグイス、コサギ、
カワセミ、コゲラ、シジュウカラ
〈植物〉 アカメガシワ、オオバコ
〈爬虫類〉 ミシシippアカミミガメ

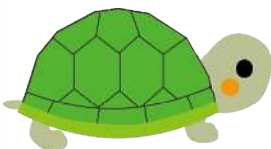
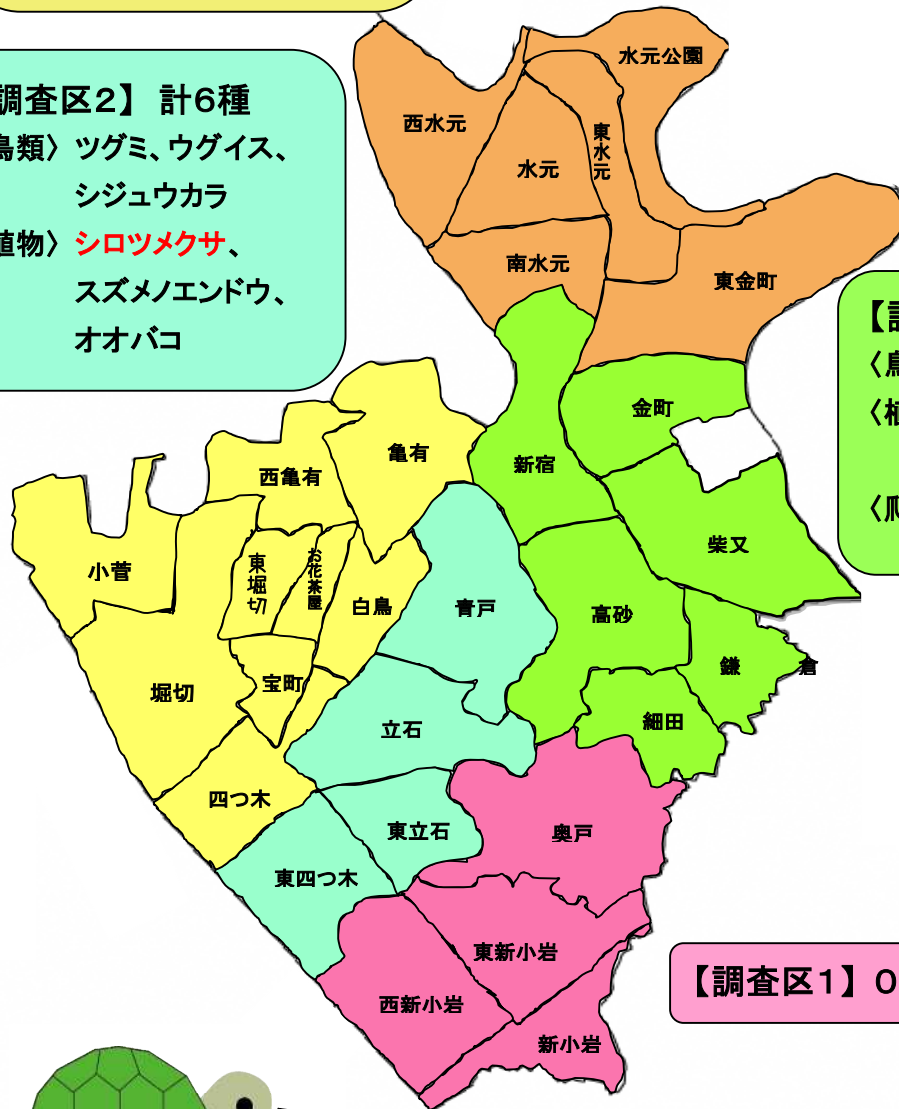
【調査区2】計6種

〈鳥類〉 ツグミ、ウグイス、
シジュウカラ
〈植物〉 シロツメクサ、
スズメノエンドウ、
オオバコ

【調査区4】計6種

〈鳥類〉 ツグミ、シジュウカラ
〈植物〉 シロツメクサ、
ツユクサ、ジュズダマ
〈爬虫類〉 ミシシippアカミミガメ

【調査区1】0種



赤字は外来種だよ

寅年の立春のころ

弥生さくら草

コロナが猛威を振るうちに年が明けて寅年になった。勇猛な虎にあやかってコロナが下火になればと願ったが、正月にはほんの少数だったコロナ患者が非常な勢いで増えているのは昨年とは比較にならない。寒さは厳しく地方では大雪警報が連日のようで都会でも毎日厳寒の日々である。植物にもカラカラ天気に零下の温度が続くという耐えがたい季節である。先日、近くにある我が家の菩提寺、上品寺に墓参に行ったら飢えた鳥たちが墓所の花立てに飾られた仏花を啄^{ついば}んでいて無残なその姿に驚いた。嘗てないことであるから……。花卉が食い荒らされ、鳥の糞が散乱していて、酷いものである。ご住職からは餌になる木の実が少ないからだと何う。

庭の鉢や植木類もひっそりとしている。だから乾燥が案じられて水撒きが欠かせない。正月の花の千両も赤い実が少ない。これも鳥には受難だろうかと思う。この実を食べた鳥の糞から芽を出してあちこちに千両、万両が根付くので多数の千、万両がある。名前だけを聞くと景気の良い話だが名前が千、万でも実際にお金がるわけではない。それでも花の少ない正月には鮮やかな実は重宝がられるようである。鳥も花も木々も春を待っている。勿論私たちも。陽光輝く春の日、コロナが衰えてマスクから解放される日が待ち遠しい。令和4年2月9日

氏名	散歩の花子	町名	西新小岩3丁目	調査区	1-4
----	-------	----	---------	-----	-----

白梅／
バラ科の落葉小高木



1月終り、外谷汐入庭園の白梅(紅梅も)は、
近隣のどこの梅より先んじて咲き始めました。



2月の終り、まだ満開です。

氏名	散歩の花子	町名	西新小岩3丁目	調査区	1-4
----	-------	----	---------	-----	-----



カタバミ／カタバミ科
(片喰)

どこにも花らしいものはない2月。
道路整地跡にひっそりと咲いていました。
カタバミと思いますが、うなだれているのは
寒さのせいかな？、曇りのせいかな？。

ヒドリガモ

2月、中川左岸奥戸付近、ヒドリガモ達です。
カップルや一人ものなど、20羽近い群れでいます。
川テラス道の下の空洞が、隠れ場所のようです。
他に、オオバン、ユリカモメの大群、カワウなどが、
ゆっくり浮かんでいます。



氏名：千葉美文 町名：青戸 白鳥 水元 調査区域：

12月18日 晴れ 水元公園にて、シメ、オオタカ、ハイタカ、ルリビタキ、研修会のときにマガモ、メジロ、カルガモ、シジュウカラ、カワセミをみた。

12月26日 晴れ 青戸平和公園にてツグミ今季初確認。

12月28日 曇り 青戸平和公園にてツグミを確認。ヒヨドリがムクノキの実を食べる。青戸平和公園内でウグイスを初撮影。(ずっと低木に隠れているので撮れない。)

1月16日 晴れ 水元公園にてカモ類、カイツブリ、カワラヒワ、ツグミ、ノスリ、ハイタカ(今年はハイタカの渡来数が多く、5番観察窓から見える位置に2羽もいた。)(ハイタカは何度もヒヨドリを襲っていたが、すべて失敗。)お昼ごろ、うちの庭にジョウビタキのオスが来る。

1月21日 晴れ 青戸平和公園にてツミのオス越冬確認。この個体は4回連続で越冬したことになる。(関東のツミは普通夏鳥)

1月22日 晴れ 青戸平和公園にてツグミ確認。ツミのメス越冬確認。この個体も4回連続で越冬した可能性がある。

1月23日 晴れ 青戸平和公園にてツグミの群れが来る。

1月30日 晴れ 青戸平和公園にてツミのメスが来る。オスも来る。

2月1日 晴れ 青戸平和公園にてツミのオスが来る。

2月5日 晴れ 青戸平和公園にてツミのオスが来る。

2月6日 晴れ 青戸平和公園にてツミのオスとメスが来る。(カラス、オナガとケンカ 鳴いていたので縄張りを守る意識があるらしい。)その後、ジェーソン葛飾白鳥店近くの電線でオスとメスが威嚇時の鳴き声で鳴き交わしていたのを見つける(近所迷惑と言っていいほど大きな声で鳴き交わしていた。)4分後にオスがメスにとびかかってケンカ?をする。そのまま地面に落ちて激しくケンカ?をする。



2月16日 晴れ 青戸平和公園にてツミのオスが来る。

2月17日 晴れ 青戸平和公園にてツミのメスが来る。

2月18日 晴れ 青戸平和公園にてツミのオスが来る。

2月22日 晴れ UR 団地にてツグミを確認する。別の UR 団地にも毎朝ツグミがここ数日出ている。

2月27日 晴れ 水元公園にイカルを見に行く。4番観察窓の近くでハイタカとオオタカがいた。カワセミの里ではモズとカワセミがケンカをしていた。カワセミはこの後タイリクバラタナゴを捕食。ピラカンサの木にゴイサギ成鳥が止まっていた。前にもゴイサギを見たことがあるが幼鳥だったので同じ個体が成鳥になったものだろう。カワセミの里の裏の森でイカルが出るというので待っている時、ベニマシコのメスを見る。オスもいる様だ。アトリもモズもいた。しかし、イカルはいるようなのだが出てこなかった。イカルは3羽いる様だ。

3月1日 晴れ 青戸平和公園にてツミのオスが来る。

3月2日 晴れ 青戸平和公園にてツミのメスとオスが来て並ぶ。

3月3日 晴れ 青戸平和公園にてツミのオスが来る。

3月4日 晴れと曇り 青戸平和公園にてツミのオスとメスが来る。

3月5日 晴れ 青戸平和公園にてツミのオスが旋回する。

氏名：石鍋 壽一	町名：小菅	調査区：3
----------	-------	-------

2021年12月30日

チョウゲンボウ



「ハンノキにとまるチョウゲンボウ」

区内北西部 令和3年11月13日

7月ごろから地区に滞在しているチョウゲンボウです。

夏にタカの仲間を見ることはなかったのですが、何故今年はあるのだろうかと思っていました。

今年は、小菅東スポーツ公園が工事で1年ほど閉鎖されているため、そこをねぐらにしているようです。

2度ほど日没に公園に入っていくのを見ました。

氏名：石鍋 壽一	町名：小菅	調査区：3
----------	-------	-------

2022年1月2日

赤・青・黄色



ノイバラ

区内北西部 令和4年1月2日

ノイバラの実です。

水辺のそばに生えています。

今年は、ノイバラとマンリョウの赤、12月の写真でも出しているアオツヅラフジの青、今月の写真でも出しているキカラスウリの黄色の3色の実を同時に見ることができる、カラフルなスタートになりました。

アオツヅラフジとキカラスウリは雌雄異株だそうです。

氏名：石鍋 壽一	町名：小菅	調査区：3
----------	-------	-------

2022年2月5日

ネコの便所になってしまった話

ゆっくり効く肥料になるということで、家で育てている野草の鉢に有機農法を真似して近所の落葉を入れたら、近所のネコが気持ちよくウンチをする場所になってしまいました。

臭うので、家族が燃えるゴミの日に落葉ごとゴミとして出しました。

砂のところに気持ちよくウンチをするのは知っていたのですが、落葉のところに気持ちよくするのは知りませんでした。

区内の都立水元公園では落葉や剪定した枝などを熟成させて堆肥化させています。農地が多い自治体も剪定した街路樹の枝や落葉を受け入れるそういった施設があるようで、堆肥をタダで持っていてもいいよという看板があるところも見たことがあります。

腐葉土を買って肥料としてまいた時にネジバナの種が入っていて咲いたことがあります。



ゆきひめ

←町名:立石

12月28日(火)

植え込みに霜柱ができていました。道路は舗装され、公園はダストが敷かれ、土が見えている箇所が少なくなりました。植え込みも踏み固められている箇所が多く、最近ほとんど見かけなくなりました。子どもでなくともシャキシャキ踏みしめたくなくなります。地表の温度は気温より数度低いそうですから、植え込みの植物も凍ってしまわないか気になりますが、春にはちゃんと芽を出してくれることでしょう。



町名:金町

→

1月9日(日)

末広小学校の樹木に、小さな鳥が留まっていました。

メジロでしょうか？

近くに来てくれないかな～とスマホを構えて待ちましたが、この写真が精一杯でした。

自然観察レポート 調査区5

R3/12 ~R4/2の巻 佐々木 定治

令和3年の冬から令和4年の春へ



12/21 水元3丁目 ジャノヒゲ (A)



カマキリ (B)



1/4 ヤツデ (C)

1/7 雪景色① (E)



カマキリのタマゴ (D)



コロナ禍の増大が続いています。そのことをよそに、自然界の営みは脈々とこの水元に息づいています。(A): 多年草で少し開けた林の木の根元や草原に生息します。

(B): 息絶えたカマキリの雄姿です。(C): 新春に向けて希望を抱かせるような樹木の花です。(D): ここに卵をつけた季節には樹木の葉に隠れていたのですが、この頃は、その様子が丸見えです。ただ木肌とそっくりです。

(E): 前日の大雪から一転し晴れた雪景色です。

春を探していたら・・・。



1/31 オイヌノフグリ 水元3丁目↑ (F)



タンポポとセリ (G)

2/5 フキノトウ ↓ (H)



2/11 雪景色② 水元2丁目 (I)



1月の最終日にオイヌノフグリを発見しました。名前に似合わず鮮やかなブルーです。:(F)

そして田ゼリの中にこれまた鮮やかなタンポポも見つけ:(G) フキノトウも大胆に春を楽しんでいるようです。:(H)

(H) 2月11日に自宅近くの雪景色を撮影しました。寒さの中にも春は確実に到来しています。:(I)

氏名	K・N	町名	東金町	調査区	5
(水元公園正面入口～養魚場入口間の指定種の植物と昆虫)					
鳥類は大橋周囲～小合溜					
種類	植物・蝶々・野鳥 (令和三～四年)				

種類	12月	1月	2月	種類	12月	1月	2月
西洋タンポポ	0	0	0	シロツメ	0	0	0
つゆ草	0	0	0	ユリカモメ	0	0	0
シジミ蝶	0	5	5	カモ類	300	102	126
クロアゲハ蝶	0	0	0	アオサギ	0	2	1
モンシロ蝶	0	0	0	コサギ	0	1	1
アゲハ蝶	0	0	0				

植物情報

- ・自宅のロウバイが1月早々に咲き2月中旬まで花がみられた。
(観光地情報より半月早かった)



野鳥の変化 (辞書情報は山と溪谷舎発行「野鳥」より)

- ・1月初旬、近所の駐車場の屋根にキジバトが2羽啼いていた。最近よく見かける。生息地は林や市街地らしいがつかいで「巣」でも作る？
- ・近くの路地に2年以上前からハクセキレイを時々みかける、生息地は河川や海岸、農耕地などとある。非繁殖期は集団ねぐらを作ると辞書にあるが、1匹で独特の尾をチョンチョンさせて歩いている。水辺がまったくない住宅地の路地のどこに住み着いているか？又は、何を目的にどこから飛んでくるのか疑問だらけ・・・。



- カモ類の生息地は水辺だが、水元公園内の陸上を集団で遠足しているのをよく見かける。のらネコのなわばりがある菖蒲田の奥まで進入している。種類は交じり合っている。地上に枯れ草と羽毛などで皿形の巣を作ったりするカモもいるらしいので、見つけたいものだ。



溜池周囲にかもめ類 が観察日に発見できないのが気になった。天候や温度などの影響が野鳥にあるかどうかは不明だが、興味深く他の野鳥を観察したら、変化とはいえないが「あれっ」というものを近くで見つけた。

葛飾区自然環境レポーター 自由レポート（2021年12月～2022年2月）

氏名：江戸川の小鮒	調査区：5 主に東金町、水元公園	町名：東金町
-----------	------------------	--------

12月から2月にかけて冬らしい寒い日々が続くことが多かった。そんな寒さの中でもアンテナを張っていると、様々な発見があり心を温かくしてくれる出会いがあった。

12月5日（日） 東金町6～7丁目地先江戸川堤防・水元公園

江戸川堤の植物が一部赤く染まり、いわゆる「草紅葉」の状態になっていて美しい（画像①）。一方で草原内に目をやると、ホトケノザが鮮やかな薄紫色の花を咲かせている（画像②）。図鑑を見ると「花期は3～6月」とあるが、実際には毎年早い時期に花を咲かせている。深まりゆく冬と春の野草の同居は、ごく普通の景色になっている。



画像② ホトケノザ

水元公園へ足を伸ばすと、エノキの黄葉が青空に映えてあまりにも美しかったので、思わずパチリ（画像③）。樹形も見事だ。



画像① 草紅葉



画像③ エノキの黄葉

1月8日（土） 東金町7丁目地先江戸川堤防

温暖化が叫ばれているが、今年の冬は寒い日が続き、それなりに冬らしい気候となっている。江戸川堤防上のヨモギも北西の風が強い日が続いている影響か、葉を南東に向けた状態のものが目立っている（画像④）。この様子をどこかで見たような…と考えていて思い出した。夏に標高の高い山に登った時に、山頂付近の針葉樹林帯によく見られた景色だ。強風のため樹々の枝葉が一定方向のみに向いているあの景色だ。こんな身近な都市の自然の中にも高山で見られるような景色があるとは、何とも不思議な感じがした。



画像④ ヨモギ

2月13日（日） 水元公園→不動池→東金町7丁目地先江戸川堤防

どんよりとした肌寒い天候の中、朝から自転車で自然観察に出かけた。水元公園の小合溜には多くの冬鳥が水面で休んでいる。キンクロハジロ・ホシハジロ・ヒドリガモ・カンムリカイツブリの姿を確認。植物に目をやると、梅の桃色と・ロウバイの黄色い花（画像⑤⑥）

が散歩の人の目を楽しませていた。周囲にはほのかな花の香りが漂い、寒さを忘れさせてくれる初春のプレゼントだ。



画像⑤ ウメ



画像⑥ ローバイ

いつ見ても美しいカワセミの姿に感動。

江戸川堤防に出ると草原にヒバリが2羽姿を見せる。その直後、草原内で囀り始めた。今年に入ってヒバリの囀りの初認日となった。何だか本当に久しぶりにヒバリの囀りを聞いた気がしたが、まだ上空に飛翔しながらの囀りではなく、草原内での囀りで本格的な飛翔の囀りの練習段階のようだった。3月に入ってもう少し暖かくなってくると、江戸川の堤防上はヒバリの囀りで賑やかになるが、その日が待ち遠しい。



画像⑦ カワセミ

2月16日(水) 水元公園

小合溜のすぐ脇の草地で、たくさんのヒドリガモが草をついばんでいた。カモのほぼ真横まで寄って写真を撮ったが逃げるような素振りもなく、殆ど脇目を振らず一心不乱に食べていた。周りには比較的人が多いこともあってか、天敵の猛禽類も人の近くにはやってこないと安心している面もあるのでしょうか。



画像⑧ ヒドリガモ

2月23日(祝) 水元公園

北西の風がやや強く吹く天候の中、ベンチで30分ほど休んでいる間だけで以下の野鳥を確認した。水元公園は都市公園ですが、多様な野鳥が生息できるということは、多様性に富んだ環境が存在しているということなのでしょう。

セグロセキレイ(3)、カワセミ(1)、コゲラ(1)、ヒドリガモ(多)、ツグミ(3)、カワラヒワ(13)、カワウ(多)

調査区：5 *半月程前からオオイヌノフグリが多く目につきます。チョウゲンボウ・バン・ワカケホンセイインコを初めて見る事が出来て、改めて身近な自然を大切にしたいと感じました。T・K '220309



チョウゲンボウ(東金町7丁目先江戸川土手電灯)
'220212：暫く止まっていたがカラスが来て飛立った

アオサギ(水元公園 水辺の生きもの館裏)
'211217：ベンヌのモデルとも言われています



カワウ(水辺の生きもの館裏)'211221：ごんぱち池や
サンクチュアリで羽を乾かす姿が見られます

オオバン(水辺の生きもの館裏)
'211218：黒い体、白い額と赤い目が特徴。



ワカケホンセイインコ(ごんぱち池横)
'220206：甲高い鳴き声で鳩より大きめの体

シジュウカラ(水辺のさと)
'211217：平安から知られる

コゲラ(水辺のさと)
'220216：2～3匹確認



バンの幼鳥(水辺のさと)'220225 数匹の鴨に混じり1匹でいた。「田の番をすることからバン」。茶色がかった体に黄色い嘴と尾の白斑が目立っています。

アトリ(オニバス池横)
'220226：お腹のドットが特徴

季節の写真集 (12月~2月)



「結実」

アオツツラフジ

12/4 区北西部

名前：石鍋 寿一

「小春日和」

地域の猫

12/2 金町

名前：瑛ちゃん

「メリークリスマス」

12/22 お花茶屋

名前：R

「イルミネーション」

12/15 金町

名前：Ryu



季節の写真集 (12月~2月)



「早く飛びたいなあ」
アオスジアゲハの蛹
12/24 鎌倉
名前：瑛ちゃん

「結実」
キカラスウリ
1/2 区北西部
名前：石鍋 壽一



「フキノトウと田セリ」
1/31 水元3丁目
名前：佐々木 定治

「雪」
1/7 お花茶屋
名前：R



「銀杏」
1/22 白鳥
名前：Ryu



季節の写真集 (12月~2月)



「春のおとずれ」
オオイヌノフグリ
1/27 東金町
名前：瑛ちゃん

「ケンカ」
ツミ
2/16 白鳥
名前：千葉 美文

「藻を食べている」
オオバン(東京都区部では[CR]絶滅危惧 I A類)
2/6 区北西部
名前：石鍋 壽一



コサギ
2/20 曳舟川親水公園
名前：R

紅梅
2/28 上千葉公園
名前：R y u

名前：高橋 雅子

季節の写真集 冬

☆隣の家ホシゴイさん（東立石）



☆春の野原 ツグミ（水元公園）



☆春の野原 ヒヨドリ（水元公園）



葛飾柴又新八水路 魚からの便り-293

調査次数 調査日 地点		295			備 考
		2021/12/4			
		本流	新八水路	新八ワンド	
1	ア シ シ ロ ハ ゼ	6 40-48			
2	ウ キ ゴ リ		1 65		
3	カ ダ ヤ シ		155 14-45	176 11-219	特定外来生物
4	ギ ン ブ ナ		1 65		
5	コ イ		2 105-110		
6	ゴ ク ラ ク ハ ゼ	2 35-40			
7	タイリクバラタナゴ		2 30-30	2 24-24	
8	ヌ マ チ チ ブ	12 32-55			
9	ハ ス	2 66-93			
10	ボ ラ	12 130-197			
11	メ ダ カ		9 15-28	17 15-30	
計		5種類34個体	6種類170個体	3種類195個体	

・ 上段の数字は個体数、下段の数字は全長の最小-最大範囲（単位：mm）

・ 江戸川本流、新八水路、新八ワンドあわせて11種類399個体の魚類が採集されました。

・ 晴れ、気温17.1℃、水温 本流11.6℃、新八水路14.4℃、新八ワンド12.0℃（14:30頃測定）

「参考」江戸川の水位（観測所：千葉県市川市市川 市川根本排水機場江戸川側）
（10:00）1.64m（12:00）1.70m（14:00）1.74m

【参加者コメント】

- ・ 風がなく、鏡のような水面を、ボラと思われる魚が泳いでいるのが見えるのですが、むこうからも人が見えているようで、何度も網が届かずに悔しい思いをしました。（KI）
- ・ 今回は日和に恵まれ、手網がやり易い水位で、ワンド・水路・本流のすべてで複数の種類をゲット！本流で採ったお腹の膨れたヌマチは寄生虫のせいらしく、以前ヒレに付く寄生虫が見られた後に個体数が激減したのを思い出して心配になりました。（KY）
- ・ 冬に半袖で投網を投げる仲間を奇異な目で見ていたが、今回はあまりの暖かさに昼食時は半袖になった。（SI）

【今後の調査日】 2022年1月15日（土） 2月19日（土） 3月19日（土）

HP（<http://shigenori1.jimdo.com/>）新八水路「自主生物調査団」【編集：一澤成典】

葛飾柴又新八水路 魚からの便り-294

調査回数		296			備 考
調査日		2022/1/15			
地点		本流	新八水路	新八ワンド	
1	ア シ シ ロ ハ ゼ	3 46-48			
2	カ ダ ヤ シ		60 16-33	19 15-32	特定外来生物
3	ギ ン ブ ナ		1 45		
4	タイリクバラタナゴ		7 20-33	1 27	
5	ド ジ ヨ ウ		2 57-115		
6	ヌ マ チ チ ブ	2 37-51			
7	メ ダ カ		62 19-31	6 17-30	
8	ワ カ サ ギ	1 61			
計		3種類6個体	5種類132個体	3種類26個体	

・ 上段の数字は個体数、下段の数字は全長の最小-最大範囲（単位：mm）

・ 江戸川本流、新八水路、新八ワンドあわせて8種類164個体の魚類が採集されました。

・ 晴れ、気温12.0℃、水温 本流6.0℃、新八水路6.4℃、新八ワンド8.5℃（14:00頃測定）

「参考」江戸川の水位（観測所：千葉県市川市市川 市川根本排水機場江戸川側）
 (10:00)1.59m (12:00)1.60m (14:00)1.60m

【参加者コメント】

・ 風に向かって網を打つと、しぶきを全部自分が浴びてしまうような風の中での調査でした。昼前、太陽にうすい虹の輪？暈？ができていました。ハロ？天気予報下り坂のサインとか。網に入った一瞬、ついにシラウオ？と思ったのですが、残念ながらワカサギだとき。あぶらびれのある魚の稚魚はよく似ていて迷います。（次からは迷わずアルコールに）（KI）

・ いつも川底の岩陰にいるヌマチチブが全く採れなかった。岩に藻がたくさん付着していたことと関係があるのか。（SI）

【今後の調査日】 2月19日(土) 3月19日(土)

HP（<http://shigenori1.jimdo.com/>）新八水路「自主生物調査団」【編集：一澤成典】

葛飾柴又新八水路 魚からの便り-295

調査回数 調査日 地点		297			備 考
		2022/2/19			
		本流	新八水路	新八ワンド	
1	ア シ シ ロ ハ ゼ	7 47-52			
2	カ ダ ヤ シ		17 17-31	12 13-25	特定外来生物
3	タイリクバラタナゴ		4 15-35		
4	ニ ゴ イ	1 87			
5	ヌ マ チ チ ブ	7 26-51			
6	モ ツ ゴ	1 41			
7	メ ダ カ		52 15-30	3 16-28	
計		4種類16個体	3種類73個体	2種類15個体	

・ 上段の数字は個体数、下段の数字は全長の最小-最大範囲（単位：mm）

・ 江戸川本流、新八水路、新八ワンドあわせて7種類104個体の魚類が採集されました。

・ 曇りのち雨、気温7.0℃、水温 本流8.5℃、新八水路7.5℃、新八ワンド10.2℃（14:30頃測定）

「参考」江戸川の水位（観測所：千葉県市川市市川 市川根本排水機場江戸川側）
（10:00）1.69m（12:00）1.53m（14:00）1.57m

【参加者コメント】

- ・ 午前中、みる間に水位が下がりました。魚の遡上時期だと思うので、下流の水門はなるべく開いてほしいです。
新型コロナウイルスの流行以来、サケが採れませんが、今年はどうでしょう。（KI）
- ・ 寒い中の調査でしたが、浅いところ（岸辺？）の方にアシシロハゼが4匹もいた。2回ともオス2匹が取れた。ハゼもお友達を作るんだなと思った。
寒い中食べたお味噌汁がとっても美味しかったです！（AN）
- ・ 本流の水際の木にメジロが群れでいて、近づいても逃げなかった。「めじろ押し」はメジロが冬に木の上で体を密着していることから出来た言葉らしい。（SI）

【今後の調査日】

3月19日（土） 4月16日（土） 5月14日（土） 6月11日（土） 7月30日（土） 8月27日（土）

HP（<http://shigenori1.jimdo.com/>）新八水路「自主生物調査団」【編集：一澤成典】

環境課からのお知らせ



自然環境係 電話5654-8237(直通)

「かつしか環境・緑化フェア2022」 を開催いたします



【開催日時】令和4年6月12日(日) 10時～15時(予定)

【開催場所】テクノプラザかつしか(青戸 7-2-1)

かつしか環境・緑化フェア2022では、「自然環境レポーターの活動報告スペース」を設け、クイズを交えたパネル展示などをする予定です。当日、お手伝いをしていただける方を後日、募集いたします。当日は色々なブースに分かれての出店をしておりますので、是非お立ち寄りください♪

※詳細は広報かつしか6月5日号(掲載予定)をご覧ください。なお、現時点では開催予定ですが、新型コロナウイルス感染状況により、中止となる場合がございます。

自然環境レポーターの研修会を開催しました

令和4年3月13日(日)、「昆虫を通して自然をみつめる」をテーマに、都立水元公園の水元かわせみの里～水生植物園の周辺で自然観察会を開催しました。当日は暖かく穏やかな気候の中、モンシロチョウ、ツマキチョウ、ヨコヅナサシガメ(幼虫)、ナミテントウ、ナナホシテントウといった昆虫の他、メジロやモズなどの野鳥も観察することができました。全体を通して昆虫があまりいなかったため、講師が用意した写真を見ながらの解説、レポーター同士も会話を交わしながら観察会を行いました。



★新八水路で魚類調査を行います★

日時 2022年 4月16日(土)、5月14日(土)、6月11日(土)、
7月30日(土)、8月27日(土)

午前10時～午後4時ごろ

場所 江戸川河川敷 ※事前にご連絡をお願いします。

持ち物 着替え、昼食、飲み物、首に巻くタオル、短くないソックス

◆詳しくは、「新八水路魚類調査」で検索し、ホームページをご覧ください。

HP(<http://shigenori1jimdo.com/>)

～春号でご協力いただいたみなさま～

Rさん、石鍋壽一さん、瑛ちゃん、江戸川の小鮎さん、
江良ヒデ子さん、K・Nさん、佐々木定治さん、散歩の花子さん、
高橋雅子さん、田村ひろ子さん、千葉美文さん、T・Kさん、
となりさん、藤並剛さん、弥生さくら草さん、Ryuさん、
ゆきひめさん、自主生物調査団(編集:一澤成典さん)

ご協力ありがとうございました☆彡

「水辺のふるさとかつしか」第320号
(葛飾区 自然環境レポーター通信第272号)

令和4年3月末日 発行

葛飾区環境部環境課自然環境係

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1

TEL(3695)1111 内線3522~3

直通電話 (5654)8237

fax (5698)1538



◆「水辺のふるさとかつしか」の内容について、お間違い等お気づきの点がありましたらお知らせください。